

「環境施設帶」は、 道と暮らしがやさしくつなが るベルトです。

枕草子に書かれた「うだらの森」をイメージしました。木登りをしたり、鳥や虫と対話したり、おしゃべりしながら、木登りが目標です。

緑立つ道

「緑立つ道」は、大阪と京都を結ぶ新しい幹線道路「第二京阪道路」と「一般国道1号バイパス」の愛称です。

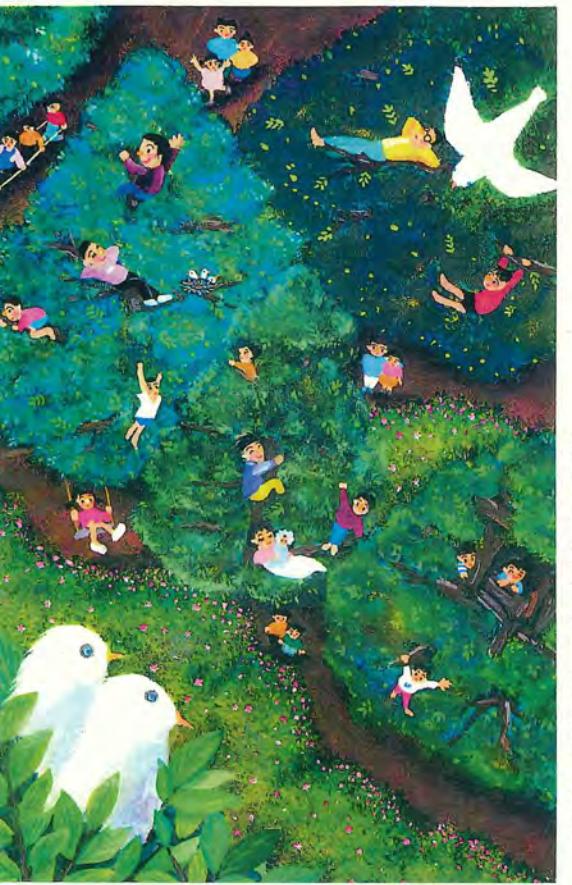
野中に通る道にたたずんで過ごしたひととき。
過ぎて行く時間に心を遊ばせ、あたりの音に耳をかたむけると、
ゆっくり気持ちが和んでいきます。

木々の緑と、人と、道と…やさしい関係が、見つかりそうです。

Vol.1

1993年11月発行

発行
建設省 近畿地方建設局 浪速国道工事事務所
日本道路公団 大阪建設局 枚方工事事務所



道の沿道の環境を守り、
地域と調和した道路をめざして。

道路の建設には、渋滞を解消し、スマートな交通を確保することだけでなく、周辺の地域により豊かな暮らしを生み出すことも大切です。「緑立つ道」が通る予定の地域は、人口も多く、都市化がすすんでいることから、地域の方々の暮らしや環境との調和を考えて、道路の両側にゆったりとした「環境施設帶」を設けることを計画しました。

「緑あふれるスペースが、
暮らしに潤いを生み出します。」

道路の建設には、渋滞を解消し、スマートな交通を確保することだけでなく、周辺の地域により豊かな暮らしを生み出すことも大切です。「緑立つ道」が通る予定の地域は、人口が多く、都市化がすすんでいることから、地域の方々の暮らしや環境との調和を考えて、道路の両側にゆったりとした「環境施設帶」を設けることを計画しました。

樹帯・副道（主に沿道の皆様が利用する道路、自転車歩行者道を含んでおり、道の両側にそれぞれ約20メートルの幅で設ける予定です。車道と沿道との間に距離をとり、植樹帯等を設けることにより、騒音や振動、排気ガスなどが生活に与える影響をやわらげるとともに、太陽の光をさえぎらない道づくりを行うことができます。また、たっぷりと植えられた樹木は、地域の環境と調和しながら美しい景観をつくりだし、「緑立つ道」の愛称にふさわしく、「緑のオーブンスペース」として暮らしに潤いを生み出します。

環境施設帶の説明



- Q 日本地の道路は何まであるのですか。** [72歳 女性]
A 現在、国道は1号から507号まであります。ただし、このうち48路線は欠番になっているので、実際には459本の路線があることになります。番号は1号から58号までは東京を中心にして、101号からあとは北から南へ、という順番でつけられています。
- Q 創刊準備号に掲載された木南邸とはどの辺りなんでしょう。**
A 81歳 男性
京阪枚方公園駅から歩いて約5分です。枚方市堤町二番

「緑立つ道」は、「専用部（自動車専用道路）」「一般部（一般用の道路）」「環境施設帶」の3つの部分で構成されています。「環境施設帶」には、植樹帯

と副道、自転車歩行者道などを設けています。

「緑立つ道」

は、3ヶ月に一度のペースで発行していく予定です。誌面を通じて、一人でも多くのみなさまの「道」についていっしょに考えていくけたら、と思っています。これからもよろしくお願いいたします。

立つ道

緑立つ道

みどり



た

みち

こども しんぶん

だい1ごう

1993年11月発行

発行

建設省 近畿地方建設局 浪速国道工事事務所
日本道路公団 大阪建設局 枚方工事事務所

シリーズ道くわしそよーよ

葉の色の変化・大けんきゅう

冬がそこまでやつてきて、
道の両側の並木も、すっかり色が変わったね。

葉っぱの色は、木によつてさまざま。
どんな木がどんな色になるか、けんきゅうしたり、
街をあるいて、街路樹マップをつくつてもおもしろいね！



枝にとまっているのはモズ。
するどい声でなくんだ。



イチヨウ
5~13センチくらいの扇形の葉で、真
ん中に切れ目のあるものもある。
木全体がまつ黄色になるよ。茶わん蒸
しなどに入っているギンナンは、イチ
ヨウの種だよ。



プラタナス (スズカケノキ)
10~20センチくらいの葉で、3つ~7
つある裂け目が深いのが特徴。幹の皮
が点々とほげているので見分けられる
よ。



ハゼ

9枚~15枚くらいの羽のような葉
が、ひとつの軸についている。全体
の長さは25~35センチくらい。真
っ赤になるよ。



アメリカフウ
15センチくらいの葉で、5~7つに裂
け目がある。葉のふちのざざざが
内側へ曲がるのが特徴だよ。



葉の色のしくみ

木の葉がどうして緑色に見えるか知
ってるかな？ それは、葉に「葉緑体」
という「緑色のもと」になる物質が
含まれているからなんだ。もちろん、緑以外の「色のもと」も
含まれているから、「緑色」といつ
ても木によつてさまざまな種類がある
んだよ。秋が深まるごと、朝晩の気温が下がつ
て、昼間との温度差が大きくなるね。
すると、葉を緑色にしている「葉緑
体」が分解される。「緑色のもと」が
なくなるんだ。それで、今までかく
れていた別の「色のもと」があらわ
れたり、新しい「色のもと」が作ら
れたりして、葉の色をあんなに美し
く変化させるんだよ。

イロハカエデ (モミジ)
3~5センチくらいの葉で、5~7つ
のさけ目がある。紅葉の代表選手で、
昔の人は、葉が色づくことを「もみじ
する」といつたほどなんだ。

「緑立つ道」は、木が がんばる道なんだ。

道の両側には、街路樹として、よく木が植えられている。この木はどんな木は、日ざしをやわらげ、美しい風景をつくって目を楽しませてくれる。春に芽をだしたり、秋に葉の色を変えたりして、季節を通る道では、はいきガスやそよ音のえいきょうをやわらげるはたらきをするんだよ。

木のぼりをしたり、虫や鳥とお話ししたり…。木があると、なんだか楽しいね。

あたらしい大阪と京都をむすぶ「緑立つ道」では、車の道と人や自転車の道の間に、たっぷりと木が植えられる予定なんだ。その木がしっかりと役目をはたして、道を通る人も、まわりに住む人も、気持ちがすがすがしくなるような、そんな道が生まれるんだよ。



道のもの知りシリーズ

海をわたつたり、谷をこえ たり…。あんな長い橋、 どうやってかけるのかな？

海や川をわたつたり、谷をこえたり、道路がたくさんある場所ではその上を通つたり…と、いろんなところでかづやくしている「橋」。建設中の「明石海峡大橋」は3,910メートルもあるんだよ。完成すれば世界でいちばん長い橋になるんだ。橋をつくる日本の

技術は、世界でもトップレベル。では、このような橋はいったいどうやってつくるのだろう。

橋づくりは、まず、橋をささえする土台づくりから始まる。土台は、「コンクリートや鉄などの大きな箱」だよ。そのうえに「橋脚」という柱をたて、その「橋脚」の

上に橋をかけるんだ。コンクリートの橋をかける方法のひとつに、「橋脚」の両端はしからヤジロベエのようバランスを取りながら、少しづつ橋をのばしていくという方法があるよ。ほかにも色々な工事の方法があるから、工事中の橋をつけたら、じっくりかんさつしてみてね。



11月18日は土木の日

一年にはいろんな「〇〇の日」があるけれど、11月18日は「土木の日」。「どうして11月18日なんだろう?」と思つているかな?「十一」「十八」をそれぞれづけて書くと、ほら、「土」「木」になるでしよう。道路や鉄道をつくったり、水道や電気やガスを通す工事をしたり、病院や学校をつくったり、「土木」のやくわりはいろいろ。いろんなところで暮らしを便利にするためにがんばっているんだよ。

●8月10日の「道の日」イベント

夏休みもまただなかだった、8月10日の「道の日」。イベント会場に来てくれた人はいるかな?途中雨も少し降つたりして、あまりお天気はよくなかったけど、それでもたくさん人が会場のくずはモールに来てくださいました。コースのすてきな歌に聞き入ったり、キャラクターの「こっちだヨウ平くん」といっしょに踊りだすお友だちもいて、とってももりあがりました。参加してくれたみんな、どうもありがとうございました。またの機会を楽しみにしています。



たくさんのお友だちが
来てくれました。